

人権だより

宇和高校人権委員会

作成者：人権委員

2018.07.13

◇人権ホームルーム活動について

6月下旬、各クラスの係や人権委員が中心となり、人権ホームルーム活動が行われました。それぞれの活動様子やその感想の一部を学年別に紹介します。

- 1年)「よりよい人間関係をつくろう」というテーマのもと、「差別意識はどうして生まれるのか」「よりよい人間関係を作り上げるためにどうしたらよいのか」について話し合いました。
- 2年)「解放運動の歴史」というテーマのもと、「中世と近世の差別の違い」「差別解決」について考えました。
- 3年)「進路障害の取り組み」というテーマのもと、これから就職や進学のために面接を受験する生徒たちは差別につながる14項目について確認しました。

～ 1年生 ～

- 相手の意見を尊重しながら、自分の気持ちをしっかりと伝えられる人間になりたいです。
- 自分について考え直すことができた。自分の短所ばかり考えてネガティブになるので、ポジティブに考えられるようにしたいと思います。
- それぞれ文化も違うし、お互いに認め合うことが大切だと思いました。
○○人は○○という定着したイメージをなくし、意見と事実を見分けていきたい。



～ 2年生 ～

- 部落差別は地域や身分によりますが、自分の心にもよると思います。自分の心が弱ければ差別が起こるのではないかと思います。
- 相手のことをよく知り、相手に自分のことを知ってもらうことで、差別のないよりよい社会を目指していきたい。

～ 3年生 ～

- 面接の質問で差別につながるおそれがあることを知りました。これから進路実現に向けて面接をやっていくと思いますが、差別につながる質問には答えないようにしたいです。
- 私たちは、被害者にならないようにというだけでなく、加害者にも決してならないように心掛けて生活していかなければいけないと思った。
- 人権意識を高め、より住みやすい環境の整備をする必要があると思った。



◇おわりに

今回の活動を通して、人権意識が深まったのではないのでしょうか？身近な生活を振り返って、人権について考えてみてください！